

週刊「中国・アジア」ダイジェスト

2012.03.05~03.09

記事の詳細は、情報検索サービス
『キジサク』でご覧になれます。

*記事は東京発行・最終版

CHINA

3月5日(月)

ゴミ焼却設備、中国で2倍
三菱重工/年120億円
三菱重工業は、中国でのゴミ焼却設備の売上高を2015年3月期に2倍強の100億・120億円に。現地企業との協業体制を拡充し、技術や信頼性で新規開拓。中国は200基の増設計画。(7面)

乗換案内 - 中国で拡充
ヨルダン/現地の人向けも
ヨルダンは中国関連事業の拡大を目的に、ナビッピドットコムに資本参加。「乗換案内」を中国住の日本人以外に、現地の人に向けた商品を展開も想定。ナビッピ上海子会社を活用。(9面)

中国の温家宝首相は第11期全国人民代表大会(全人代)第5回会議で、2012年の経済成長率目標を2011年の8%から引き下げ、7.5%に設定することを表明した。7%台は2004年以来8年ぶり(ブルームバーグ)



住友重機、現地DCで一元化
中国拠点の情報システム

住友重機工業は、2012年以降に中国の生産・販売拠点が利用している情報システムを一元化する。現地のDCを活用し、ネットワークを整備、メールシステムや会計システムを構築する。(9面)

香港バス2社から受注
NEC/自動放送・運行記録

NECは、現地法人のNEC香港を通じて、香港シティバスと新世界第一バスサービスの2社から、車内の自動放送システムと運行データの記録システムを受注した。受注額は数億円。(9面)

ネクストステージに出展し、技術提携先や販売代理店を探す。台湾は周辺の設備開発が得意だ。(20面)

3月6日(火)

東京ガス、ベトナム大手と提携
LNGインフラ整備

東京ガスは、ベトナム最大のベトロベトナムガスとLNGに関する包括協力協定を結んだ。LNG受入基地やパイプラインなどインフラ整備に協力。火力発電所の建設、運営まで視野。(3面)



握手する東京ガスの岡本毅社長
(左から3人目)とベトロベトナムガスの社長(右から3人目)

マスプロ電工、ベトナムに工場
テレビ受信機器/東南アに年60万台

マスプロ電工は、ベトナムにテレビ受信機器の工場を設立し10月に稼働する。

東南アジアでのデジタル放送普及に対応する。生産能力は年60万台。同社の受信機器は国内向けが大半だった。(8面)

印度ネシアで光通信
NTTコム/自社ネット

NTTコミュニケーションズの印度ネシア子会社が、自社の光網を活用したネットワークサービスを開始。現地で固定データ通信免許を取得。国内と現地のデータ送受信を提供する。(9面)

ダスキン、韓国に直営1号店
三井物産と共同/F社募集

ダスキンと三井物産は、韓国でモップやマットなど清掃用具をレンタルするダストコントロール事業を始める。5日にソウルに直営1号店を開店。韓国全域からフランチャイズ店を募る。(13面)

アジア国債で追加型投信
BNPパリバ

BNPパリバインベストメント・パー

3月6日(火)

中国、成長率7.5%に下げ
「質」を重視/全人代が開幕

中国の第11期全国人民代表大会が開幕した。焦点だった2012年のGDP成長率は7.5%と、昨年までの8%から引き下げた。温家宝首相は民生改善など「質」を重視する考えを強調した。(2面)

日本人技術者を海外拠点に派遣
メイテック/まず中国の日系向け

メイテックは、日本人技術者を日系企業の海外拠点に派遣する新事業に乗り出す。「グローバル派遣」の第1弾は中国国内に拠点を構える日系メーカー向け。技術者需要は底堅いと判断。(3面)

三菱自、中国に新合弁
年産25万台/次期ミラージュなど

三菱自動車は、中国の広州汽車集団との新たな合弁会社を6月に発足する。2012年後半の生産開始を目指す。新合弁の年产能力は25万台で、パジェロに加えて次期ミラージュなど複数車種。(5面)

電子商取引大手アリババと協力
大垣共立銀行/販路開拓に支援

大垣共立銀行は、Bマーク電子商取引大手の中国アリババの日本法人と業務協力協定を結んだ。海外に販路を開拓したい同行の取引先をアリババに紹介し、販売活動を支援してもらおう。(25面)

3月7日(水)

ジャトコ、中国90万台体制
無段変速機/メキシコは年産120万台

ジャトコは、中国とメキシコで無段変速機の生産能力を増強する。年产能力は中国90万台、メキシコ120万台に増やす。親会社の日産自動車が海外で生産能力を増強するのに対応。(5面)

駅務機器、中国で展開
オムロンソーシアルソリューションズ

オムロンソーシアルソリューションズは、上海に現地調達やマーケティングの機能を追加した。中国で自動改札機や自動券売機の低コスト生産体制を確立し、駅務機器事業を始める。(7面)

中国で設計の治具、品質向上
富士ゼロックス/3次元データ共有

富士ゼロックスは、中国で設計した治具の品質向上策に乗り出す。設計段階における不具合の事前チェックリストを整備するほか、日本と中国で3次元の治具設計データを共有する。(8面)

タイのインラック首相⑥
と日商の岡村正会頭



タイの治水対策の実施と再保険制度の充実、中小企業の金融支援で外資比率51%以上の企業への適用を要望。(2面)

ミツバ、生産設備を内製
アジアの拠点/2・3割

ミツバは、アジアの各生産拠点で使う設備で、開発・製作の現地化を進める。現状は金型を含む生産設備の全量を日本で製作、各国に供給。その2・3割を各拠点で内製する。(5面)

日本精機、車用計器の第2工場
インド南部/4輪・2輪向け

日本精機は、インド南部タミルナドゥ州に4輪車・2輪車用計器の製造販売を手がける新会社を設立した。2017年には4輪車用計器を年間60万台以上、2輪車用計器を同150万台以上。(5面)

ベトナムに鉄鋼建材の合弁
住友商事/現地大手と加工販売

住友商事は、ベトナムに鉄鋼建材の加工販売を行う合弁会社を設立した。現地の鋼材流通最大手のSMCと組み、インフラ整備が進み、需要が見込める鉄鋼建材の拡販を狙う。(13面)

ドラマのロケ地、韓国から誘客
中国運輸局/旅行代理店視察

中国運輸局は、韓国の旅行代理店関係者らを招き、視察ツアーを実施。韓国のテレビドラマのロケ地の鳥取市(『アーティ』)や広島県尾道市(『サイン』)などを紹介、韓国からの観光客を誘致。(27面)

3月8日(木)

外資51%以上の中小支援を要望
日商會頭、タイ首相を表敬

日本商工会議所の岡村正会頭は、来日中のタイのインラック首相を表敬訪問。

サンエイ、タイから輸出
インドネシアへの金型部品

サンエイは、タイ工場からインドネシアへの金型部品の輸出を4月から始める。タイ工場の生産量を金額ベースで30%増の年間2億3000万円分に引き上げ、輸出分を増産する。(6面)

シンフォニア、タイに移管
半導体製造用の搬送装置/低価格品

シンフォニアテクノロジーは、半導体製造装置用の搬送装置の生産を再編する。低価格モデルを豊橋製作所からタイ工場に移管。一方、豊橋は高付加価値品にシフトする。(8面)

日立化成、タイに第2工場
粉末冶金製品/生産能力2倍

日立化成工業は、タイのゲートウェイ工場内に粉末冶金製品の第2工場を建設し、2013年7月に稼働する。生産能

3月8日(木)

S MK、青島に販売拠点
スイッチ・コネクター

S MKは、山東省青島市に販売拠点「S MK青島オフィス」を開設した。現地のデジタル家電・携帯電話のメーカー向けに、スイッチやコネクターの販売を強化する。(8面)

カネカ、上海に統括会社
米はテキサス/4月設置

カネカは、中国と米国に統括会社を4月に設置する。上海市とテキサス州に設置。地域の経営戦略の検討や研究開発のほか、工場を現地やその周辺地域で新設する際の支援を行。(10面)

日本曹達、農薬原体企業に出資
力菱ファイン/海外に安定供給

日本曹達は、中国で農薬中間体や原体、ファインケミカル中間体を生産する力菱ファインケミカルに19.5%出資した。出資額は5億円。出資により海外市場へ製品を安定供給。(10面)

3月9日(金)

ココカラファイン、上海1号店
20店目指す/ドラッグストアで初

ココカラファインは、上海市に全額出資の現地法人を設立した。営業許可を取得し、早ければ3月中にも第1号店を開き、将来的に20店舗の開設を目指す。ドラッグストアで初。(3面)

テクノアソシエ、中国第2工場
制動関係部品など月800トン

テクノアソシエは、中国で自動車部品

製造の第2工場を新設する。候補地に上海の既存工場の近隣。トランスマッシュン関連や制動関係部品の合計生産量は月800トンに拡大する。(10面)

上海・マレーシアに出荷基地
ヘリウム年800万m³/岩谷産業

岩谷産業は、上海市郊外とマレーシアにヘリウムの出荷基地を建設する。2013年のカタールでのヘリウム生産量は月800万立方mを引き受け。中国と東南アジアに輸出。(14面)

帝人、下水処理装置を受注
瀋陽市/公共処理場から初

帝人は、瀋陽市で建設される下水処理場向けに同社独自の水処理装置を5台受注した。移動可能なため分散処理方式を採用できる点が評価された。公共処理場からの受注は初めて。(14面)

西友が安い中国米
さらに3割安く/関東149店

西友は、「中国吉林米5kg」を129円で販売する。同社の低価格帯の商品よりも、さらに約3割安い。関東・静岡エリアの149店で販売する。低価格帯商品は品薄状態が続く。(15面)

中国仕様で差別化
中国の木村政廣さん。「フィルターベン取締役の木村政廣さん。「フィルターベン関係や貼付薬用基布がターゲット。現地の状況、仕様に合わせた加工で素材機能を差別化する」。(6日=10面)

西友が安い中国米
さらに3割安く/関東149店

西友は、「中国吉林米5kg」を129円で販売する。同社の低価格帯の商品よりも、さらに約3割安い。関東・静岡エリアの149店で販売する。低価格帯商品は品薄状態が続く。(15面)

ココカラファインは、上海市に全額出資の現地法人を設立した。営業許可を取得し、早ければ3月中にも第1号店を開き、将来的に20店舗の開設を目指す。ドラッグストアで初。(3面)

テクノアソシエ、中国第2工場
制動関係部品など月800トン

テクノアソシエは、中国で自動車部品

力を2倍に高め、自動車の増産に対応。(10面)

P P 製造技術を供与
タイの石油化学大手/日本ポリプロ

日本ポリプロは、同社が開発したポリプロピレン(P P)製造技術「ホライゾンプロセス」とオンラインコンパウンド製造技術をタイの石油化学大手I R P Cにライセンス供与する。(10面)

ベトナムで新設
農田通商/年2万4000トン

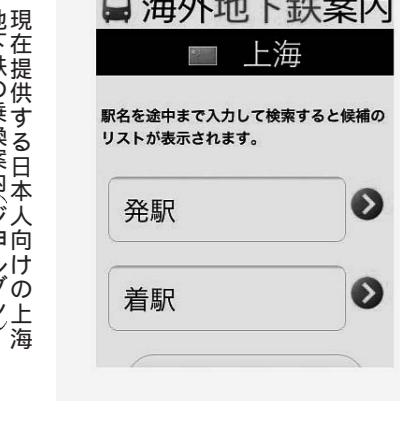
農田通商は、台湾の化学品メーカー・フォルモサンユニオンケミカルとのベトナム合弁会社で2013年2月に衣料用粉末洗剤向け界面活性剤の生産を始める。フル稼働の2017年に2万4000トン。(15面)

ベトナムで金型・日本語の講座
角丸金属/技術者を養成

角丸金属は、ベトナムのホーチミン高等訓練校に日本語教育と金型を中心とした機械加工の技術指導の講座を4月から順次開設する。現地に進出している日系企業に派遣する。(31面)

じっくり攻める
「探しに来るのを待つではなく積極的に情報発信する」と意気込むのは韓国・鉢洋(ゴーヤン)金属社長の金学淳さん。

近く名古屋市に販売の新会社を設立し、日本に進出する。手がける部品は「品質が重視される」だけに。じっくり時間をかけて攻め込む。(8日=5面)



海外地下鉄案内

上海

駅名を途中まで入力して検索すると候補のリストが表示されます。

発駅



着駅

